

やまが <第3期> 未来創造塾 2025

だから、山鹿。

山鹿に、人・モノ・コトのタカラあり。

「地域課題解決×ビジネス」でローカルイノベーション創出！

第2期修了式

「地方創生」の動きのなかで、地域と企業の関係が変わりつつあります。

急激な人口減少が進み、これまで先送りしてきた地域の課題～人口減少に伴うコミュニティや産業の衰退など～が顕在化しているなかで、企業が社会課題に意義ある方法で取り組み、社会に恩恵をもたらすとともに、自社の経済活動も高めるCSV（Creating Shared Value、共通価値の創造）が注目を集めています。

～事業活動を通じて地域に新たな価値をもたらす～あなたもローカルイノベーター（地域起業家）になりませんか？

- 期 間** 2025年7月～2026年2月
概ね14:00～17:00
全14回（詳細は裏面をご覧ください）
- 定 員** 12名程度（面接等による選考あり）
- 対 象** ・山鹿市に在住または在勤で、山鹿市で地域課題を解決する新たなビジネスを創出する意欲のある方
・概ね50歳までの方
- 申込み** 2025年6月18日（水）まで
入会申込書をご提出ください
（申込書は山鹿市政策調整課で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます）
- 受講料** 10,000円
- 会 場** 山鹿市役所会議室、YAMAGA BASE、熊本市ほか
- 主 催** 山鹿市、熊本大学研究開発戦略本部
- 連 携** 日本政策金融公庫熊本支店
熊本県信用保証協会
- 協 力** 山鹿商工会議所、山鹿市商工会ほか
- 後 援** 熊本県

◆地方創生とは何か？

国では、東京の一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけ、それぞれの地域の特徴を生かした自律的で持続的な「活力ある地域社会」を実現するため、①人口減少を和らげる（魅力を育み、ひとが集う）こと ②外から稼ぐ力を高めるとともに、地域内経済循環を実現すること ③人口減少に適応した社会をつくることを目指すべき将来像として「地方創生」を強力に推進しています。

山鹿市では、全国平均より早いスピードで人口減少が進むと予測されており、その影響は、地域経済規模の縮小による地域活力の低下や様々なサービスの縮小など各方面に及ぶことが明らかです。

このような社会情勢のなか、塾生一人一人が地域企業としての特性を生かし、地域課題をビジネスで解決できれば、地域と企業がwin-winの関係性を構築し、山鹿市全体の価値を高める「地方創生」の実現が可能です。

◆地域の中から新たな価値を

人口減少が進むなか、地域の中から新しい価値を生み出す内発型のイノベーションとして、事業承継や第二創業への注目が高まっています。自社の強みを生かして、地域から必要とされる新たな仕事を創り出しましょう！

山鹿市役所 総務部 政策調整課

〒861-0592 熊本県山鹿市山鹿987-3

TEL：0968-43-1112（直通）

E-mail：sosen@city.yamaga.kumamoto.jp



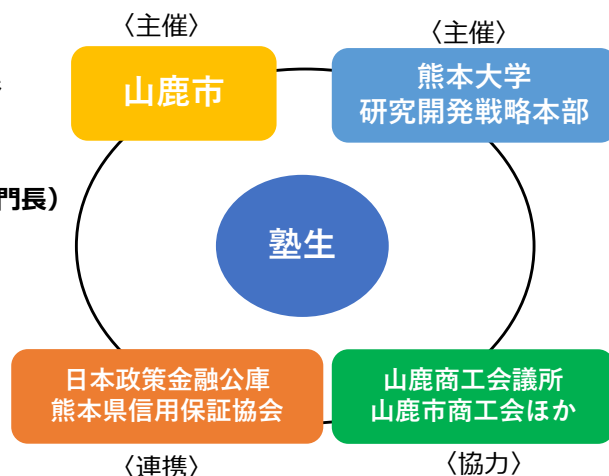
山鹿市ホームページ
「やまが未来創造塾」

1 「産学官金」が一体となった支援体制

「やまが未来創造塾」の運営については、山鹿市と、CSVやソーシャルビジネスの分野におけるビジネスモデルの創出で先進的なノウハウを持つ熊本大学研究開発戦略本部 金岡省吾教授の協力を得て、金融機関や商工関係団体からの支援をいただく中で、「産学官金」が一体となった支援体制を構築し、塾生によるビジネスプランの立案を全面バックアップします。

金岡省吾 氏（熊本大学副学長・教授、研究開発戦略本部地域連携戦略部門長）

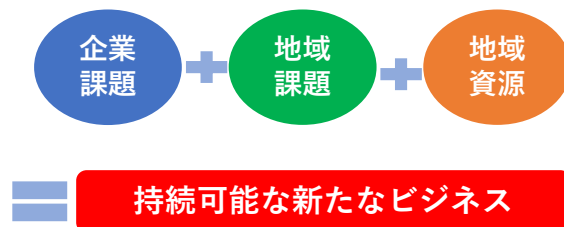
千葉大学大学院園芸学研究科修了。都市銀行系シンクタンクにて国土・地域政策、地域経済政策の調査研究に従事しつつ、室蘭工業大学大学院（社会人枠）にて博士号取得。その後、富山大学にて地域定着の教育（COC+事業）や、地域課題をビジネスで解決するCSV創出塾のシステムを開発し、2016年には和歌山県田辺市に、2020年から熊本県八代市にノウハウ移転。2021年より熊本大学へ赴任し、阿蘇、天草、玉名、菊池などでもCSV創出塾を展開中。



2 段階的に学び、自ら考える。ビジネスプラン構築に向けた実践的プログラム

講義を通じて、山鹿市の地域課題は何か、自社の課題は何かを明確にし、自身の強みである本業や地域資源を生かしながら、地域に根差した持続可能で新たなビジネスを創出できるよう、段階的に学べるカリキュラムを構築しました。

山鹿市の実情にあった市内外の専門家、実践者を招聘し、演習を通して、塾生が自ら考え、ビジネスプランを構築。修了式でプランを発表していただきます。



項目	主なカリキュラム（予定）	
Step1 〈開講式・オリエン〉 ・企業が生き残るために	7月16日（水）14:00～17:00 ・オリエンテーション、導入講義 7月29日（火）14:30～17:00 ・開講式、トークセッション 8月28日（木）14:00～17:00 ・人口減少のメカニズムと地方創生 9月12日（金）14:00～17:00 ・対話のまちづくり ～津屋崎ランチの取組を通じて～ 9月26日（金）14:00～17:00（※） ・人口減少から生じる地域課題とビジネスチャンス	熊本大学研究開発戦略本部 金岡省吾 教授 ほか 山鹿市長(やまが未来創造塾塾長) 早田順一 ほか 熊本大学研究開発戦略本部 金岡省吾 教授 ほか 津屋崎ランチ 山口寛 氏
Step2 ・新たな地域活性化論とは ・山鹿市の地域課題とは	・ひなたの山の物語 10月 9日（木）14:00～17:00 ・やまがBASEの取組 ・デジタル技術の活用と地方創生 10月24日（金）14:00～17:00（※） ・超高齢社会ビジネスの可能性 11月 5日（水）13:30～16:30 ・里山農業を起点に地域の未来を考える 11月21日（金）14:00～17:00 ・スポーツを通じた共助のまちづくり 12月 8日（月）14:00～17:00 ・「共感」が潜在的欲求を掘り起こす ・やまが未来創造塾修了生の取組	熊本大学研究開発戦略本部 金岡省吾 教授 (株)日向屋 岡本和宜 氏 やまがBASE(株) 中原功寛 氏 山鹿創生アドバイザー 中島賢一 氏 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 岩名礼介 氏 (株)パストラル 市原幸夫 氏 (一社)くま川スポーツアカデミー 松嶋純也 氏ほか (有)榎本家具店 榎本将明氏 (たなべ未来創造塾修了生) Partida hair 田中謙吾氏 (たなべ未来創造塾修了生) やまが未来創造塾修了生
Step3 ・先進事例から学ぶビジネスモデルとは	〈演習〉 12月24日（水）14:00～17:00 1月15日（木）14:00～17:00 2月 4日（水）14:00～17:00	「演習① ～1行コンセプト～」 「演習② ～3行コンセプト～」 「演習③ ～中間プレゼン～」
Step4 ・地域課題の解決とビジネスの両立	2月18日（水）14:00～17:00	修了式 ・最終プレゼンテーション、修了証授与 など
Step5 ・ビジネスプランの構築 ・プレゼンテーション能力向上	（※）は、熊本市などでの他地域との合同講義、その他の講義や演習は山鹿市内（山鹿市役所やYAMAGA BASE、八千代座など）での開催を予定しています。	
Step6 〈修了式〉		